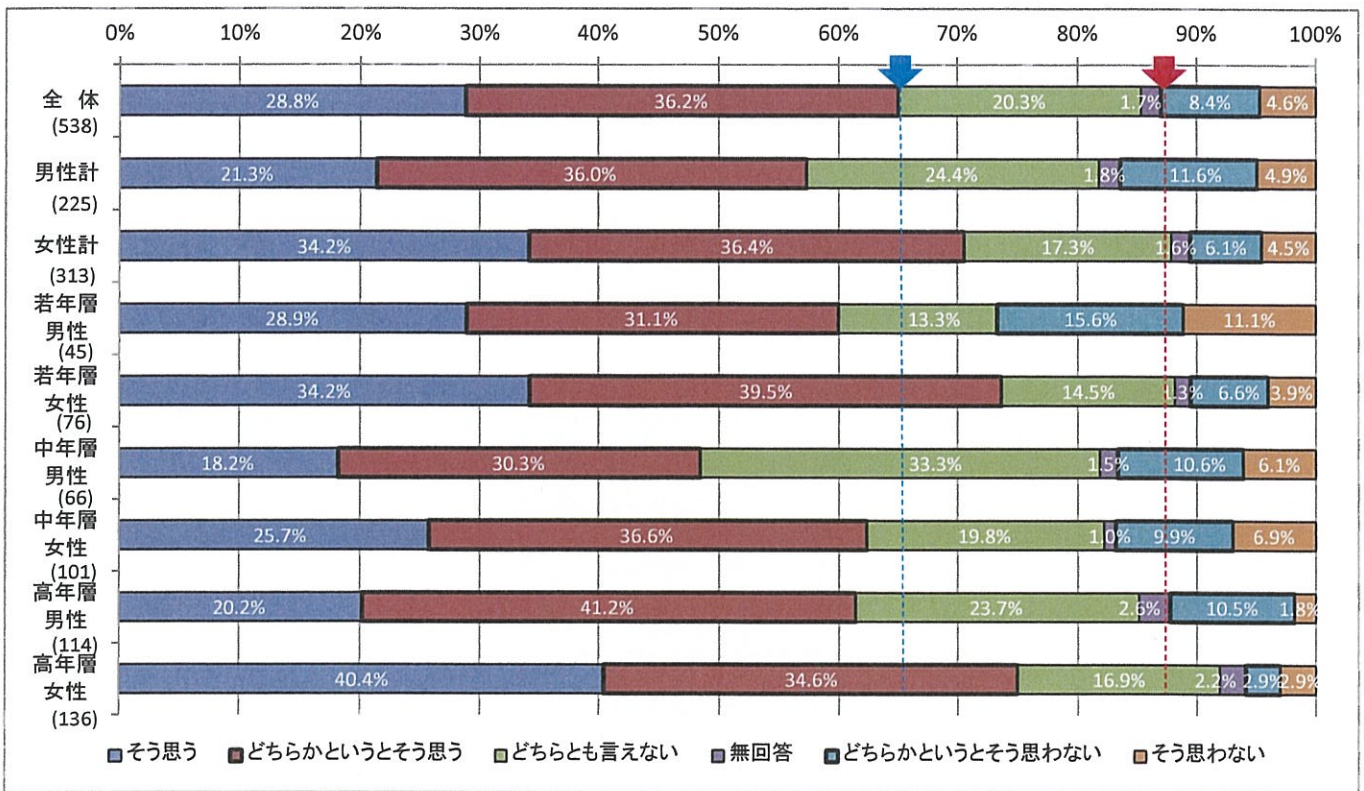


## 21 土地利用と都市機能配置

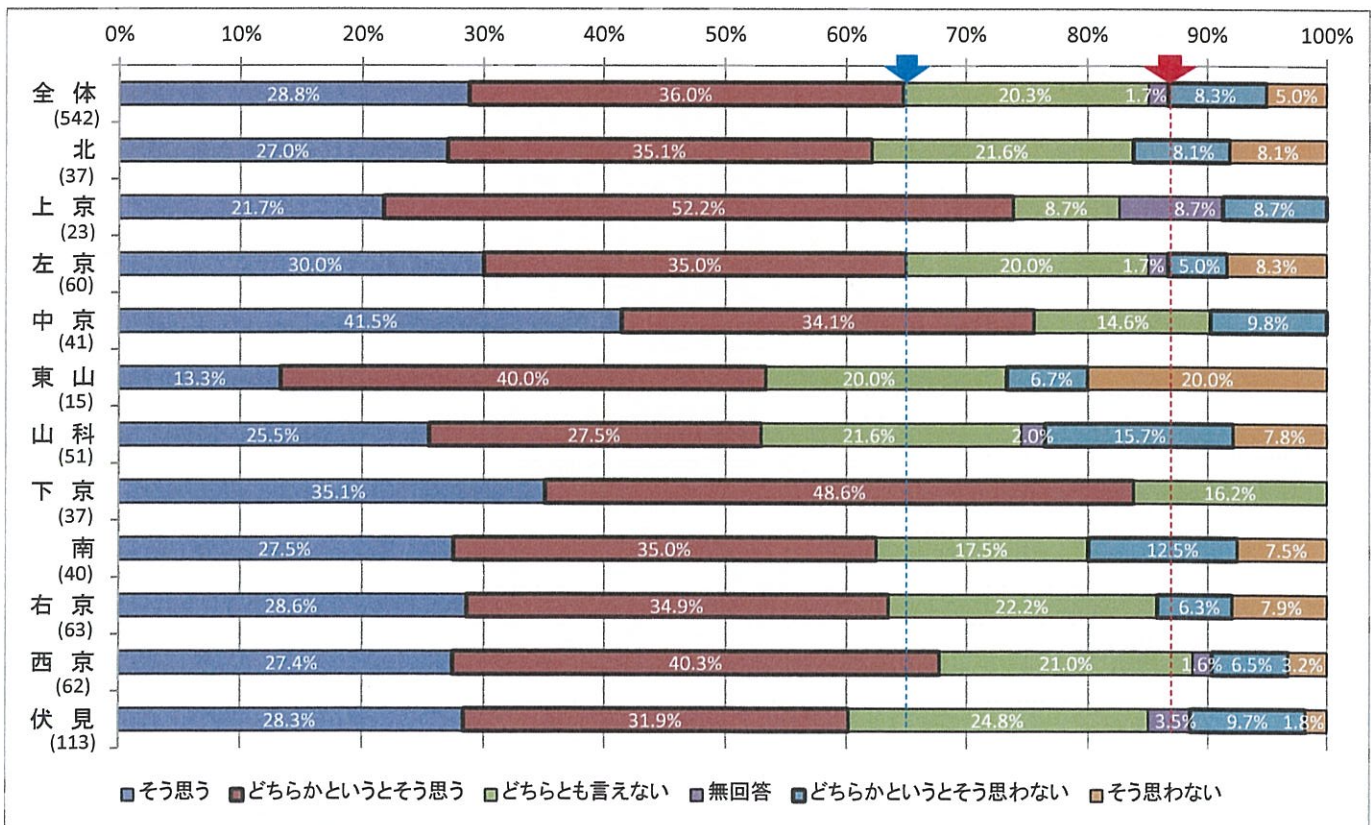
- 98 買物などの日常生活には、徒歩や自転車、公共交通が便利である。
- 99 田の字地域や京都駅の周辺は、にぎわいのある魅力的な地域である。
- 100 京都のまちの南部地域が発展してきている。
- 101 身近な地域が魅力的になっている。
- 102 身近な地域で、自主的なまちづくり活動が進んでいる。

98 買物などの日常生活には、徒歩や自転車、公共交通が便利である。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析

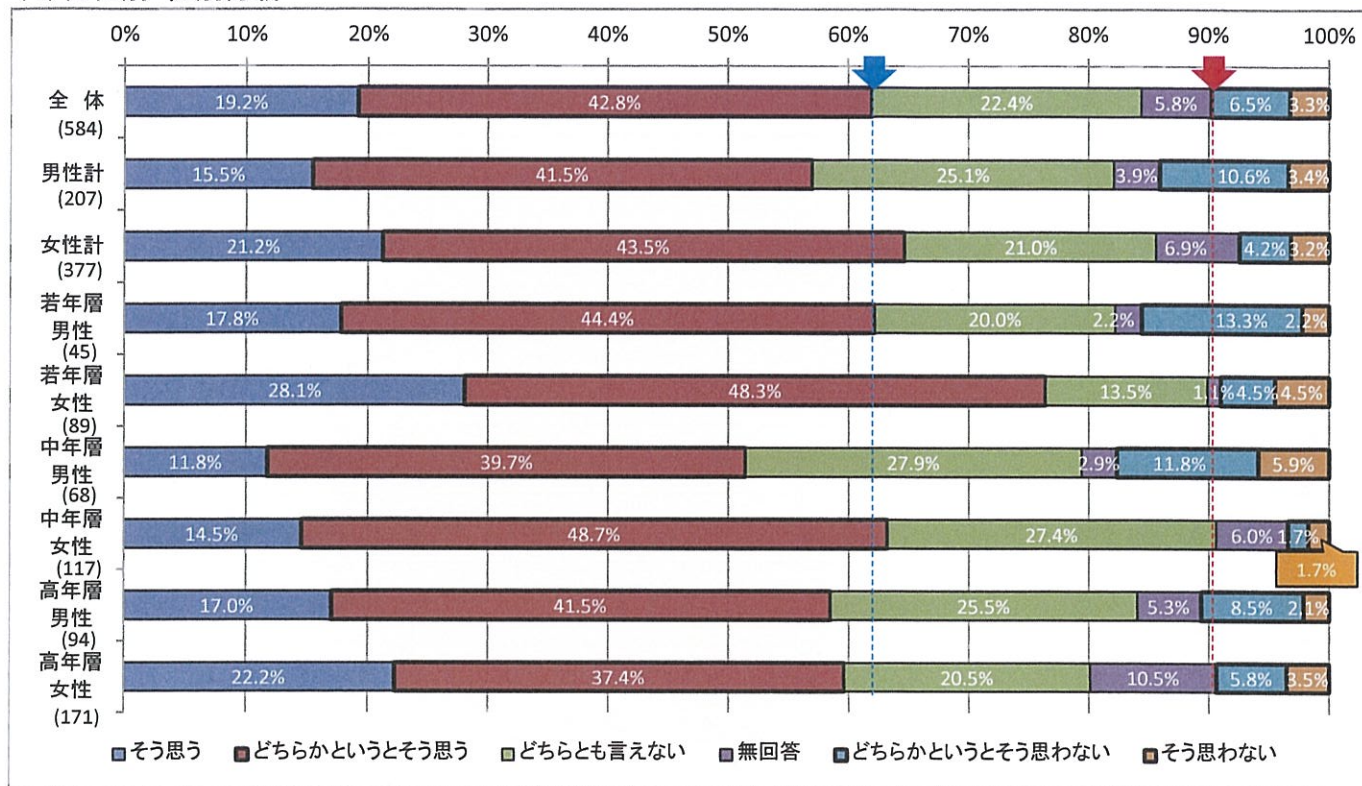


(3) コメント

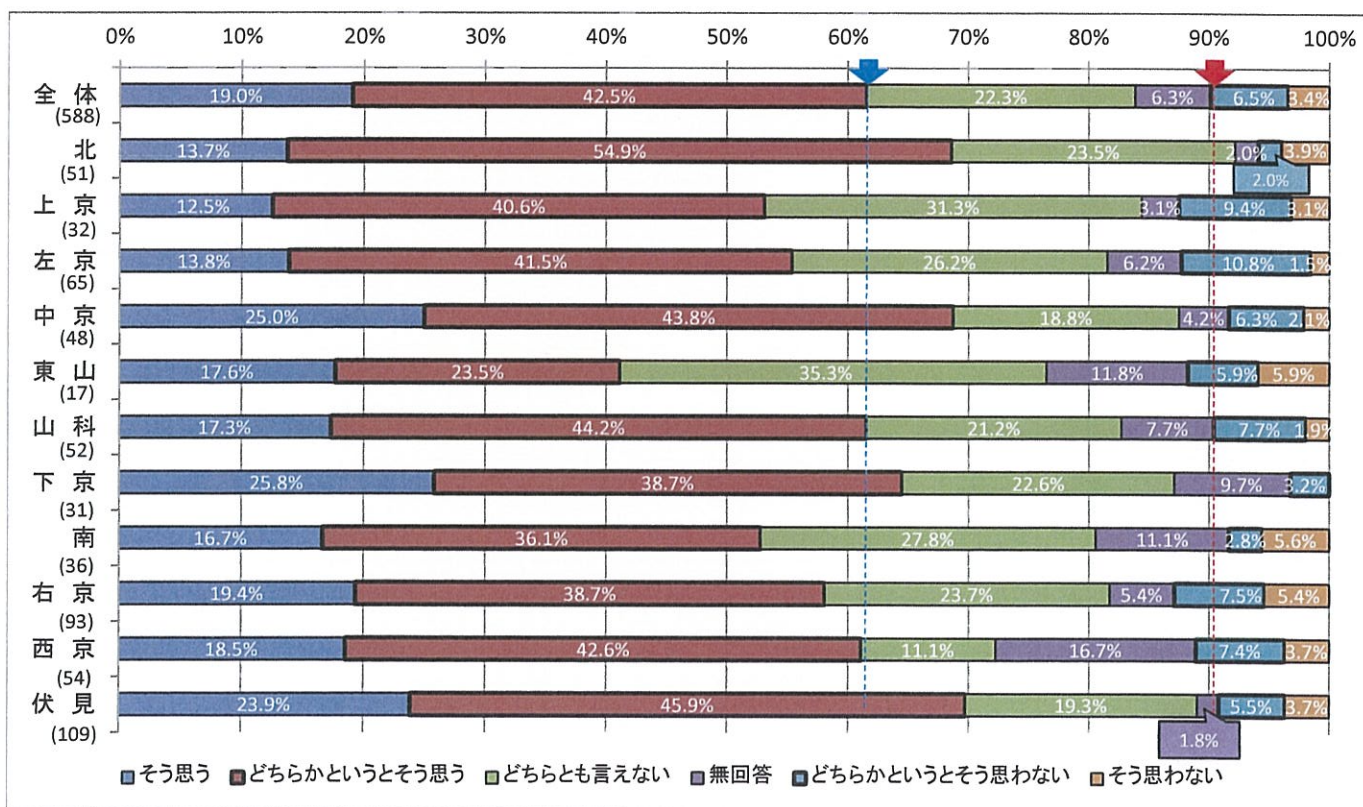
全体的には、肯定的な回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、女性の方が肯定的な回答の割合が高く、男性の方が否定的な回答の割合が高かった。  
 世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層女性及び若年層女性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、若年層男性において高かった。  
 居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、下京区、中京区及び上京区において高く、中でも下京区の数値は80%を超えた。一方、否定的な回答の割合は、東山区、山科区及び南区において高かった。

99 田の字地域や京都駅の周辺は、にぎわいのある魅力的な地域である。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析

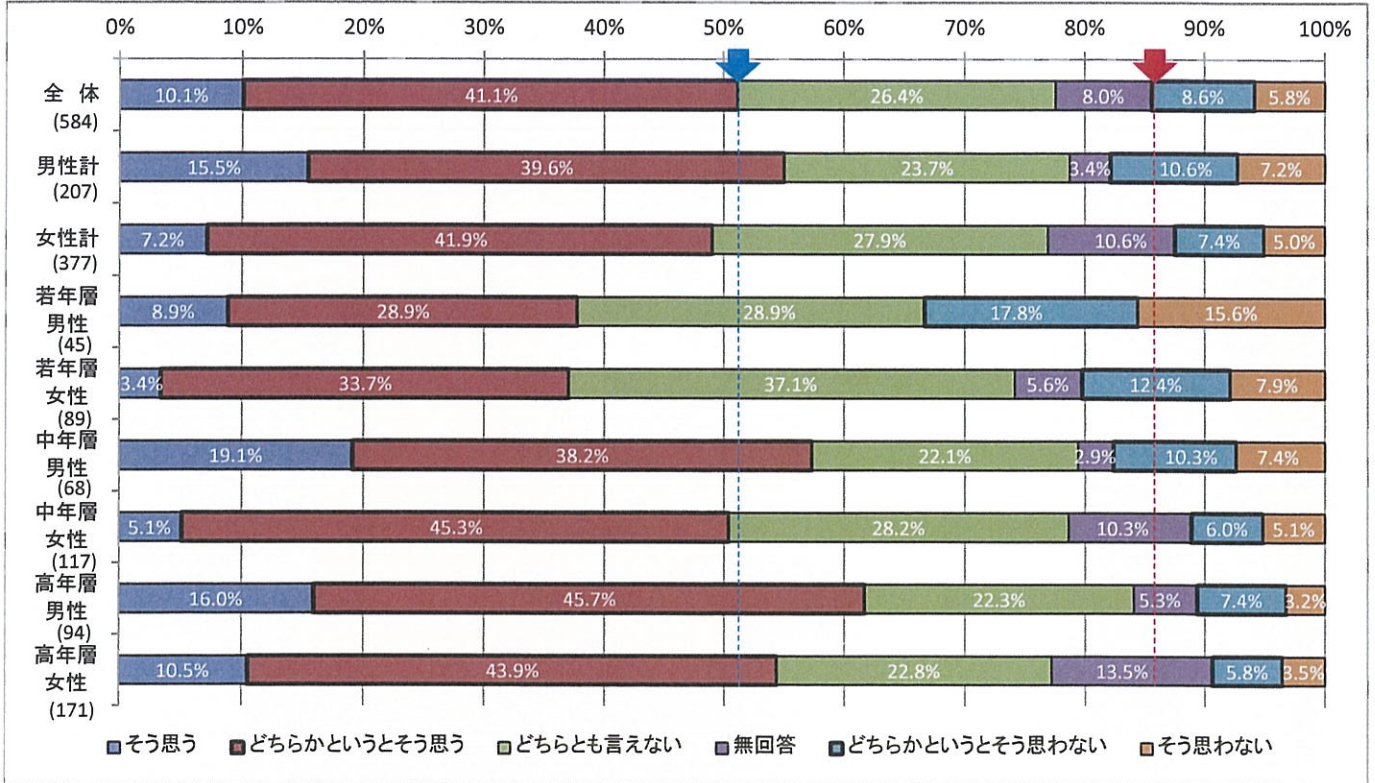


(3) コメント

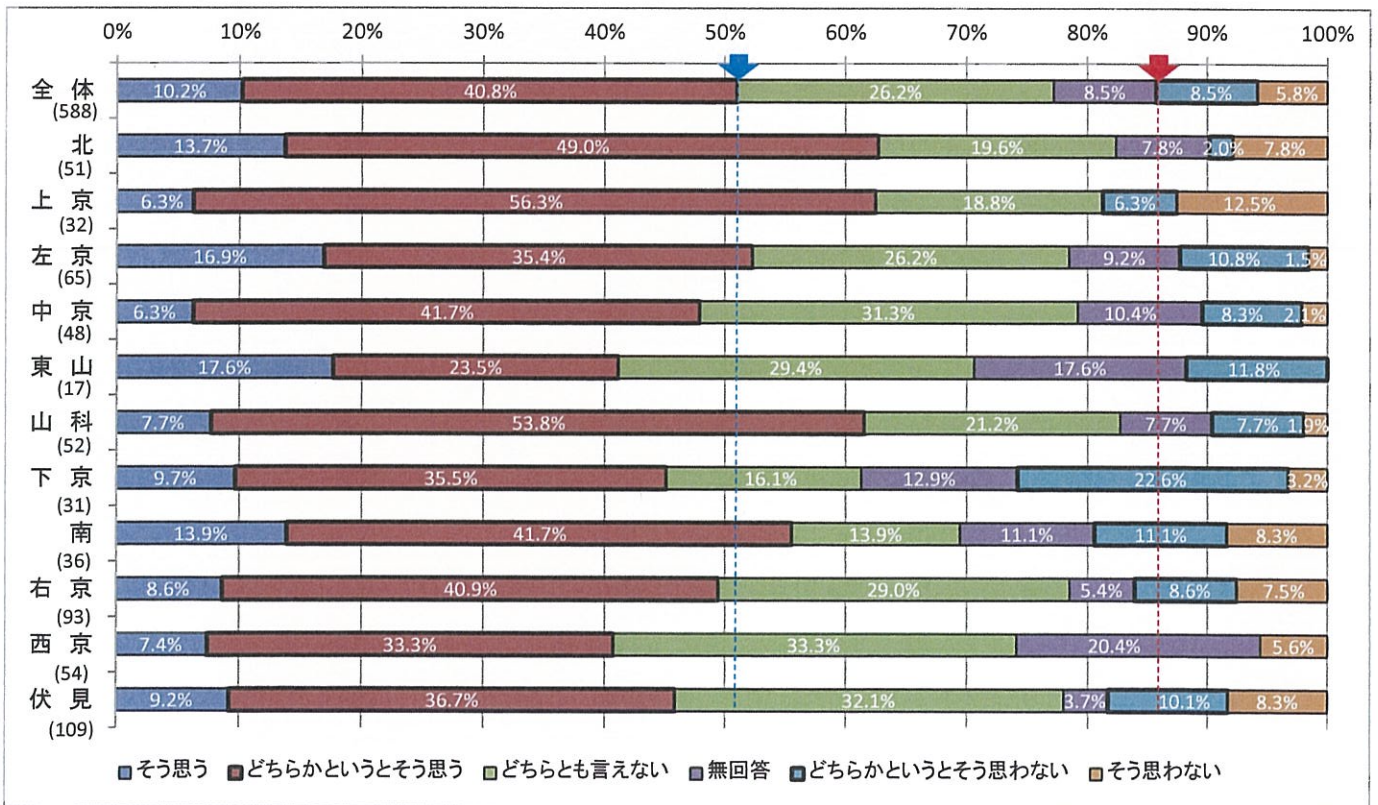
全体的には、肯定的な回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、女性の方が肯定的な回答の割合が高く、男性の方が否定的な回答の割合が高かった。  
 世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、若年層女性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、中年層男性及び若年層男性において高かった。  
 居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、伏見区、中京区及び北区において高かった。一方、否定的な回答の割合では、大きな差は見られなかった。

100 京都のまちの南部地域が発展してきている。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析

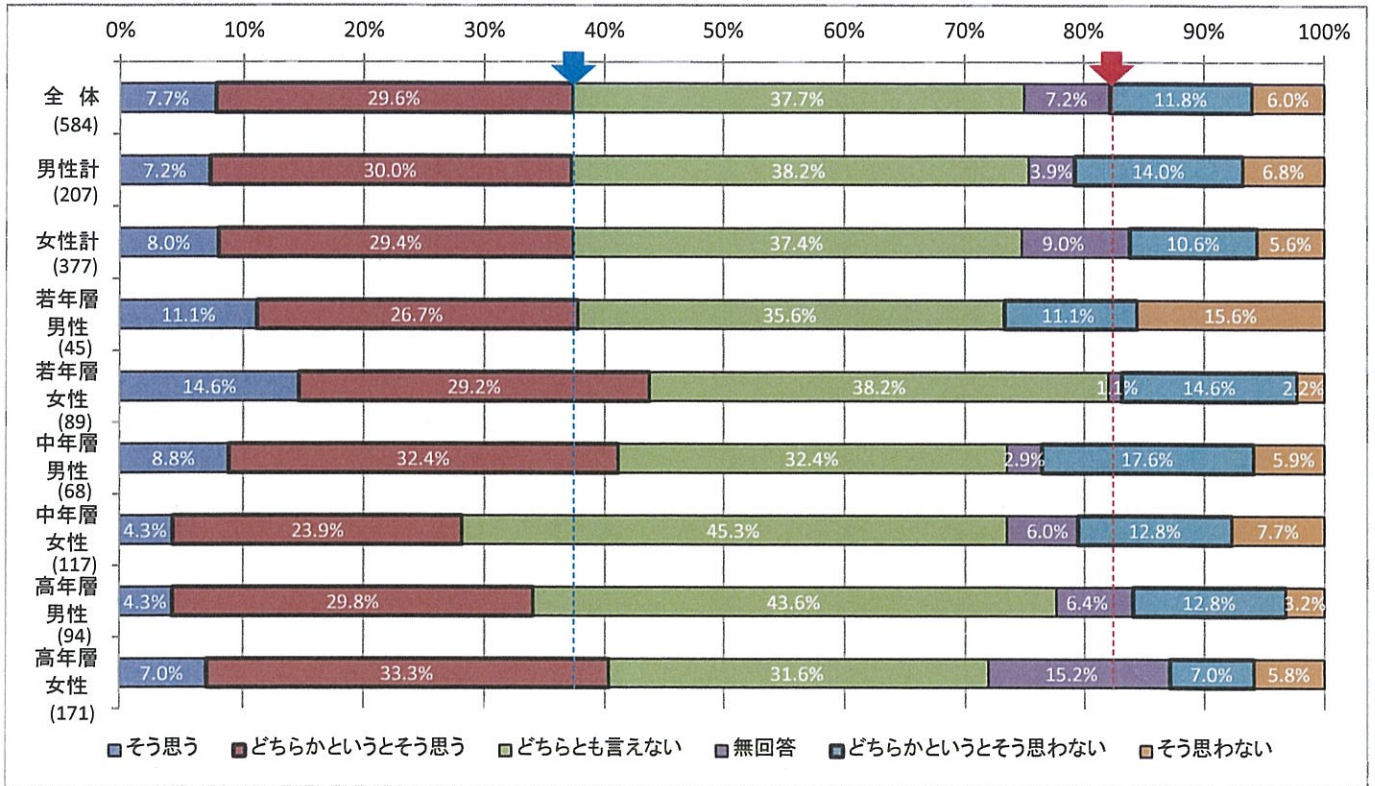


(3) コメント

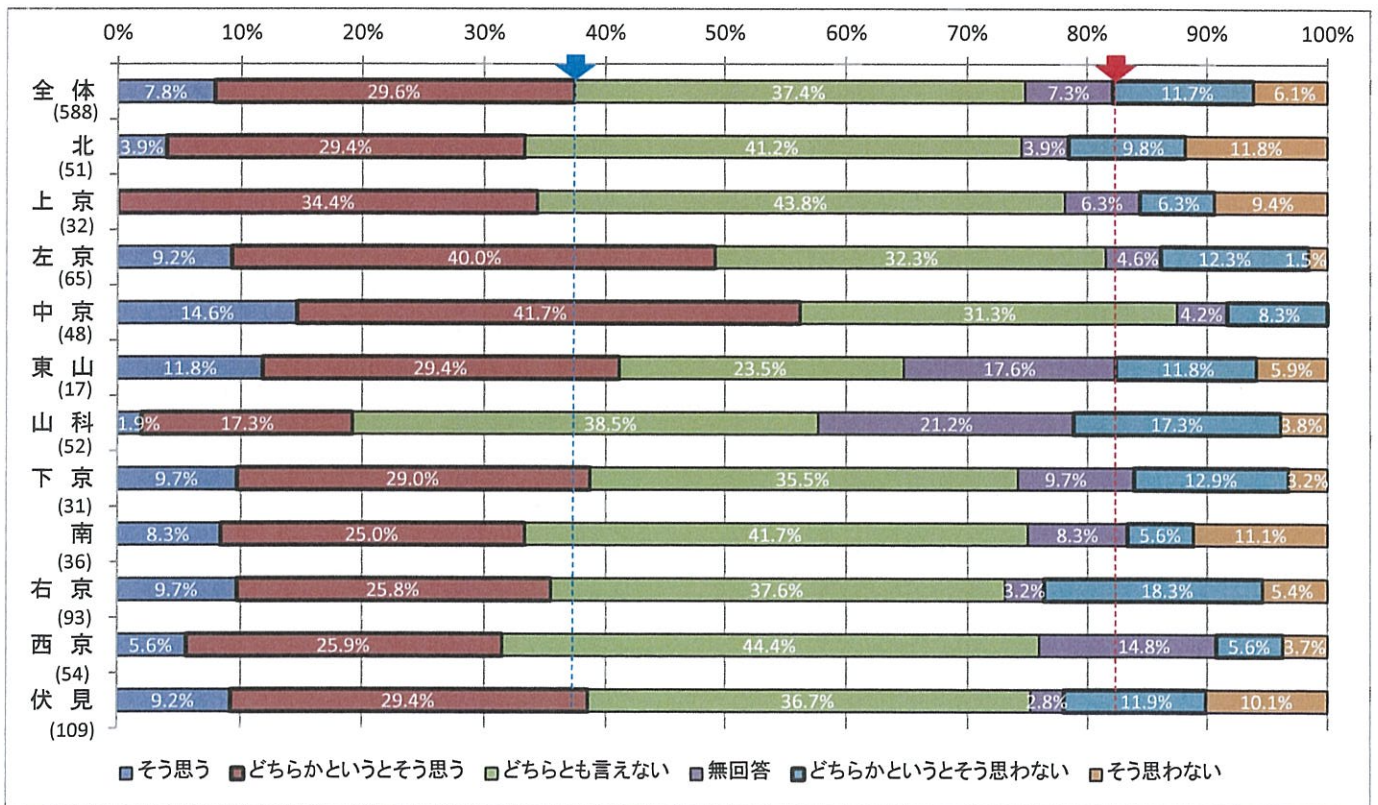
全体的には、肯定的な回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、肯定的な回答の割合及び否定的な回答の割合とも、男性の方が高かった。  
 世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層男性及び中年層男性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、若年層男性及び若年層女性において高かった。  
 居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、北区、上京区及び山科区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、下京区及び南区において高かった。

# 101 身近な地域が魅力的になっている。

## (1) 世代別・性別分析



## (2) 居住区別分析

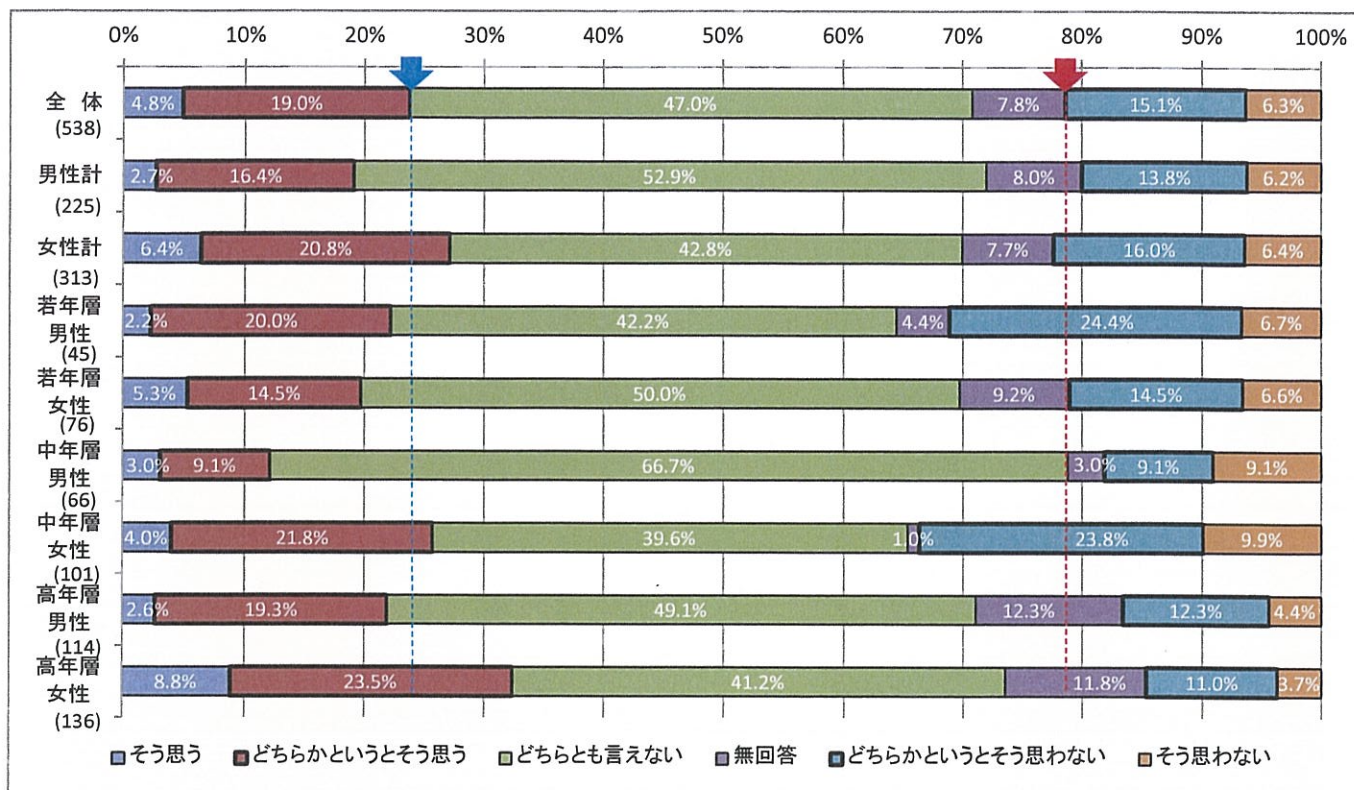


## (3) コメント

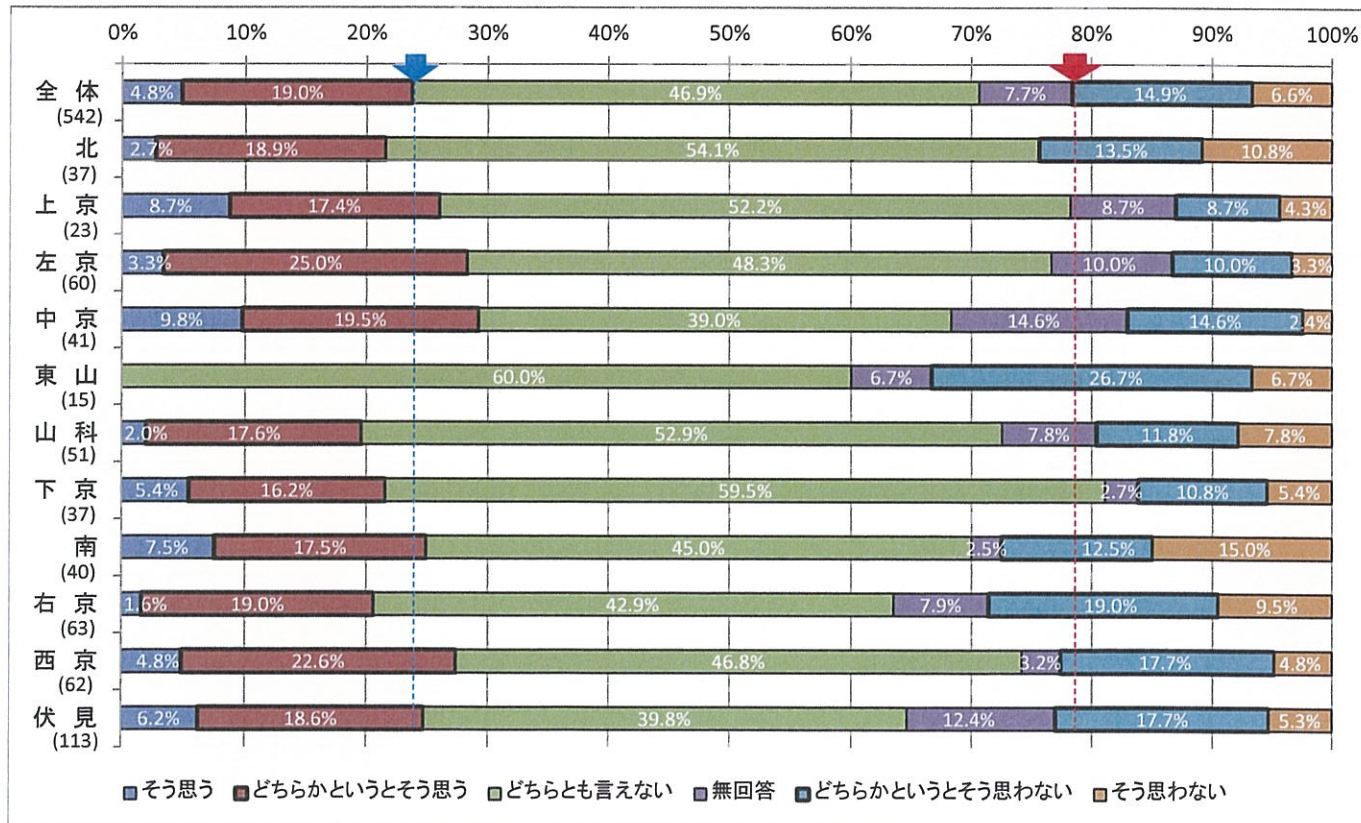
全体的には、どちらとも言えないの回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、大きな差は見られなかった。  
 世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、若年層女性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、若年層男性及び中年層男性において高かった。  
 居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、中京区及び左京区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、右京区において高かった。

## 102 身近な地域で、自主的なまちづくり活動が進んでいる。

### (1) 世代別・性別分析



### (2) 居住区別分析



### (3) コメント

全体的には、どちらとも言えないの回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、女性の方が肯定的な回答の割合が高かった。  
 世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層女性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、中年層女性及び若年層男性において高かった。  
 居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、中京区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、東山区、右京区及び南区において高かった。